
 学 会 記 事

 平成18年第3回日本鉱物学会・日本岩石鉱物鉱床学会
 合同評議員会議事録

日時：平成18年10月31日（火） 16:00～17:30

場所：国立科学博物館 3階 講義室

議長：板谷岩鉱学会会長

書記：小山内岩鉱学会庶務常務委員，森下岩鉱学会庶務委員

出席者（下線は両学会で重複する出席者）

 【岩鉱学会】板谷徹丸会長，阿部なつ江，石渡 明，榎並正樹，
 小畑正明，大谷栄治，土山 明，富樫茂子，馬場
 敬，小山内康人，小澤一仁，奥山康子，鈴木和博，
 田切美智雄，松原 聡，吉田武義各評議員，工藤
康弘会計常務委員，森下知晃庶務委員

 【鉱物学会】松原 聡会長，井上 徹，草地 功，村上 隆，
 永井隆哉，小暮敏博，松井正典，黒澤正紀，柳澤
 教雄，赤井純治，坂本尚義，赤荻正樹，大谷栄治，
 鍵 裕之，月村勝宏各評議員，工藤康弘行事幹事，
 宮脇律郎庶務幹事

議 題

1. 報告事項

(1) 雑誌出版の現状と今後の課題

- ・GKKの現状と課題（藤巻編集委員長代理 松原鉱物学会会長）
- ・JMPSの現状と課題（村上編集委員長）

(2) 次年度科研費助成金申請について（村上編集委員長）

出版に関して，各学会が50%以上負担する必要があることから，40万円程度の負担増がある可能性があることが報告された。

(3) 「学会統合作業部会」報告

2006年10月31日の統合作業部会検討内容が報告された。

(4) その他（三鉱学会名簿など）

小山内岩鉱庶務常務委員より，会員に名簿管理について注意喚起することが報告された。

(5) IMA後処理報告（大谷評議員）

IMAの活動度を他の分野に報告する目的で，10ページ程度の報告書を作成し学会関係者への配布およびGKK誌上・WEB上での掲載について報告された。

(6) 学会・地球惑星科学連合・日本学会会議の3者間でスムーズな情報交換が必要である旨，意見交換があった。

2. 審議事項

(1) 2007年東京大学（本郷）年会の件

- ・村上鉱物評議員（行事委員，東大LOC）から，会期を2007年9月22日～24日とすることが報告された。
- ・鉱物，岩鉱および合同評議員会を9月21日に開催することにつ

いて審議され，承認された。

- ・鉱物学会および岩鉱学会としての最後の総会を9月22日に開催し，引き続き統合学会（日本鉱物科学会）設立総会を開催する事が審議され，承認された。
- ・9月22日午後に開催予定のシンポジウム，記念行事等について，関係者（工藤鉱物行事幹事，榎原岩鉱行事常務委員，東大LOC）で検討する事が審議され，了承された。
- ・日本鉱物科学会のロゴマークの募集を行う事が審議され，了承された。募集については，小山内岩鉱評議員，永井鉱物評議員，宮脇庶務幹事が担当することについて審議され，承認された。
- ・地惑連合のJGL誌で統合学会特集号を予定することが審議され，承認された。

(2) 2008年の年会開催地の件

小畑岩鉱学会前会長より，地質学会から共同開催（共通セッション）の可否について打診があったことが報告され，審議された。今後，具体的な共同開催方法について継続審議することとしたが，鉱物・岩鉱両会長と地質学会会長および担当委員が情報交換する旨，了承された。

(3) その他

石渡岩鉱評議員（Island Arc誌編集委員長）より，学会統合後も，統合学会としてIsland Arc誌に協賛してほしい旨が提案され，継続審議となった。

今回の合同評議員会は，地球惑星科学連合大会（2007年5月，千葉幕張メッセ）の際に行うこととした。